SMBC 三井住友フィナンシャルグループ

SMBCグループ
IR Day

2020年8月31日

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

本日のアジェンダ

13:30–13:35		冒頭ご挨拶	グループCEO	太田　純
13:35-14:15	P3	リテール事業部門	執行役専務	田村 直樹
14:15-14:55	P9	ホールセール事業部門	執行役専務	松浦 公男
14:55-15:05		休憩		
15:05-15:45	P15	グローバル事業部門	執行役副社長	大島 眞彦
15:45-16:25	P23	市場事業部門	執行役専務	小池 正道
16:25-17:00	P28	CFOセッション	グループCFO	中島 達

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

リテール
事業部門

執行役専務　田村 直樹

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

中期経営計画の概要

戦略のポイント

業務環境

低成長の国内における貴重な成長機会

●貯蓄から資産形成　●人生100年　●デジタル・キャッシュレス

厳しい業務環境の継続

●薄鞘化　●マイナス金利／資金余剰　●競争激化

成長マーケットへの
資源配分

強み

国内随一のグループ総合力

●三メガ×三大証券
●先進的な決済・ファイナンス

<コスト削減>
ビジネスプロセス改革

デジタル・ITを活用した
新たなビジネス

サステナブルに本邦No.1である
リテール金融ビジネスの確立

財務目標

業務純益	ROCET1	リスクアセット
2022年度目標	2022年度目標	3ヵ年増減
3,050億円	12%	+0.4兆円
2019年度比 +350億円		前中計期間 ▲0.3兆円

KPI

	22年度	3ヵ年増
ストック収益資産残高	18兆円	+4兆円
買物取扱高	31兆円	+10兆円
カードローン残高	1.9兆円	+1千億円
SMBCダイレクト利用者数	800万人	+160万人
利用率	45%	+8%
店舗ネットワーク合理化効果	△250億円	-

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

資産運用ビジネスのサステナブルな成長　成長マーケットへの注力

大口富裕層の対応力強化

総資産 20億円以上

大口富裕層

総金融資産 3億円以上

シェア・基盤拡大

一般富裕層

総金融資産 50百万円以上

マスアフルエント層

総金融資産 10百万円以上

営業モデル改革

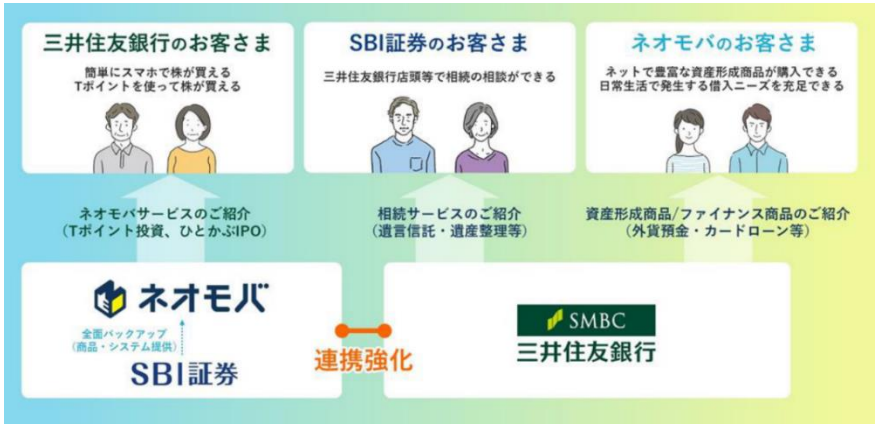
マス層

推進のポイント

- **SMBC日興起点の企画・推進**
  ウェルスマネジメント本部
- **証銀信のリソース集約**
  商品・サービス強化
  SMBC Private Wealth
- **ホールセール取引基盤の活用**
  銀行法人営業部に
  地域PB配置

提携を通じた若年層基盤拡充

コロナ
デジタル・リモートニーズ



人生100年時代ビジネス

コロナ
遺す・安心・安全ニーズ

SMBCマネープラン　2020.02～

WEB遺産整理　2020.06～

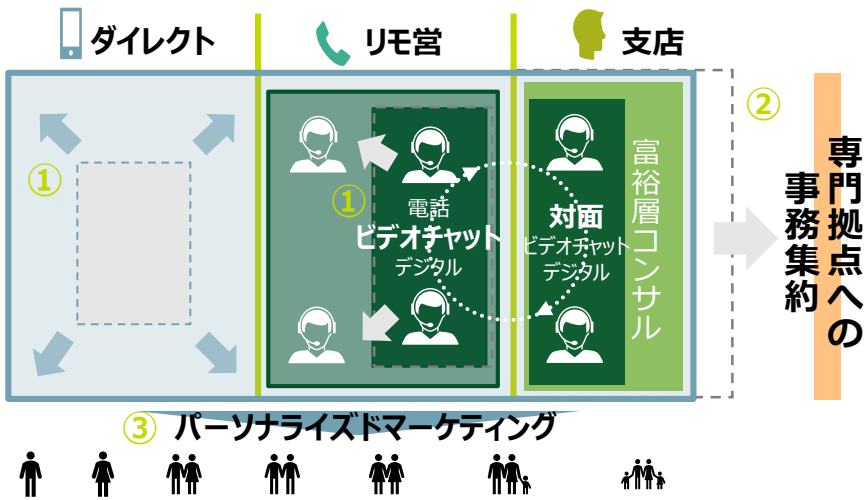
リバースモーゲージ　2020.06～

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

資産運用ビジネスのサステナブルな成長　トランスフォーメーション

営業モデル改革

1. デジタル・リモートチャネルの強化
2. 支店は富裕層コンサルティングに集中
3. Online Merges with Offline（OMO）の実現



OMOの加速

COVID-19による変化

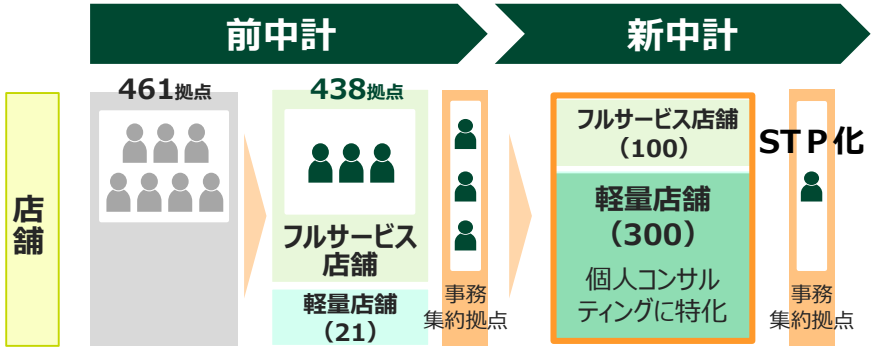
お客さまのリモート・デジタルの必要性/受容性の増加

対面のバリュー/コストの上昇

UI/UXの向上継続

- リモートツール導入
- SMBCアプリのレベルアップ
- 来店予約サービスの一挙導入

チャネルネットワークの見直し（SMBC）



	拠点数（店舗外） 17/3	20/3	23/3
ATM	1,250	1,100	750
効果 合計		△200億円	△200億円
うち人件費		△70億円	△90億円
賃料		△60億円	△20億円
店舗外ATM		△10億円	△30億円

COVID-19影響で一時中断するも、現在は再開

共同店舗化	中期経営計画通り実行
店舗外ATM削減	当初計画を前倒して実行

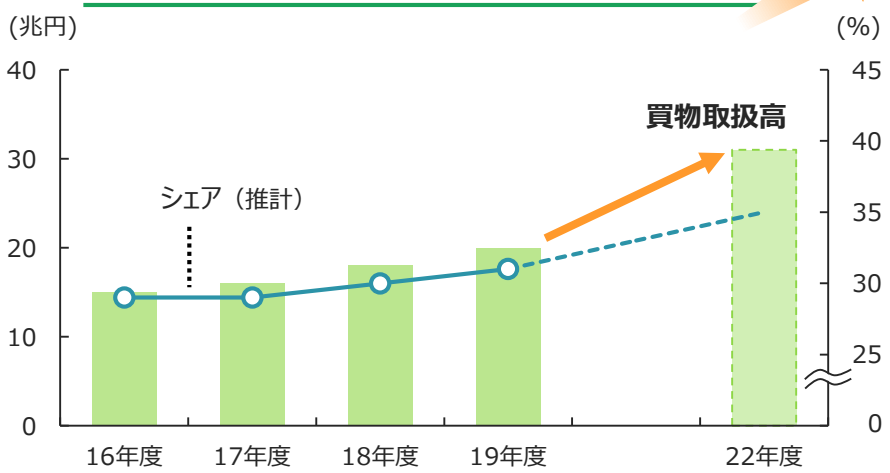
Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

ペイメントビジネスにおけるNo.1の地位確立

キャッシュレス決済戦略の加速

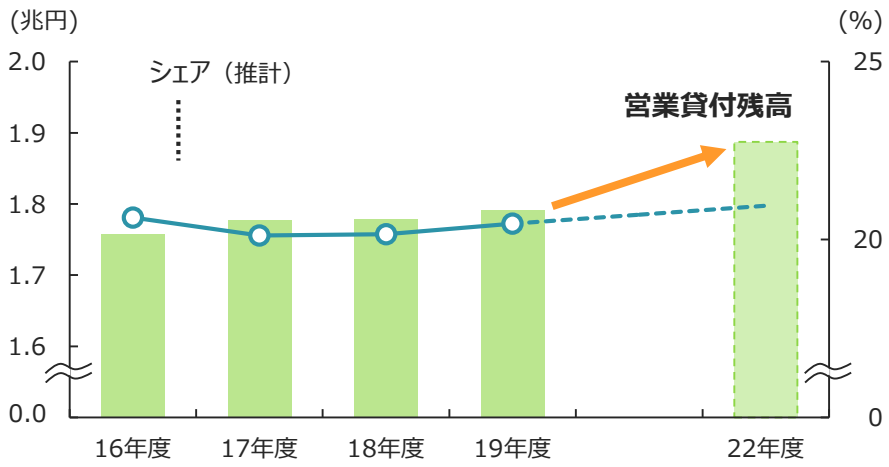
キャッシュレスニーズの捕捉

コロナ
非接触決済ニーズ



コンシューマーファイナンスビジネスの拡大

カードローン推進



提携を通じた新たな決済エクスペリエンス

事業者

GMO PAYMENT GATEWAY
VISA
stera
Custella
三井住友カード

利用者

- プロパーカード新商品

「プラチナプリファード」

- デジタル企業との提携

LINE Pay
SBI Holdings

デジタル化の推進

コロナ
デジタルニーズ

アプリローン by PROMISE

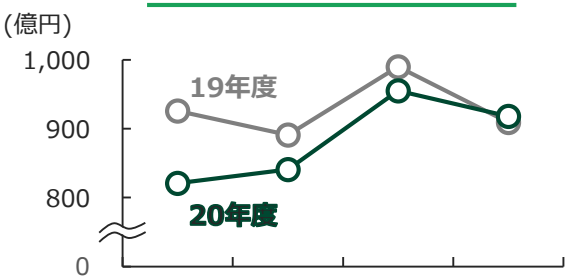
	16年度	19年度
申込Web比率	70%	80%
アプリ利用率	20%	60%

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

新型コロナウイルス感染症による影響

これまでの業務影響

連結粗利益の推移*1



	4月	5月	6月	7月
資産運用	145 (▲59)	173 (▲13)	245 (+49)	244 (+29)
決済	277 (▲31)	291 (▲24)	344 (▲75)	297 (▲16)
CF	252 (▲3)	255 (▲4)	245 (▲12)	246 (▲14)

デジタル化の加速

リモート口座開設数

1Q前年度比

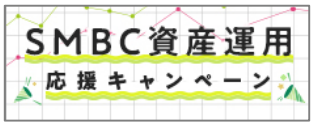
2.4倍

ダイレクト利用者数

1Q前年度比

1.2倍

これまでの取組み



COVID-19の影響を踏まえた今後の対応

1. デジタル・リモートニーズの高まり

→ **Online Merges with Offlineの推進加速**

2. 「遺すニーズ」「家族の安心・安全ニーズ」の高まり

→ **人生100年時代のプロダクト投入**

3. キャッシュレスニーズの高まり

→ **ペイメントビジネスの推進加速**

*1 2020年度実績。7月は一部速報値、カッコ内は前年同月比

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

ホールセール事業部門

執行役専務　**松浦 公男**

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

中期経営計画の概要

戦略のポイント

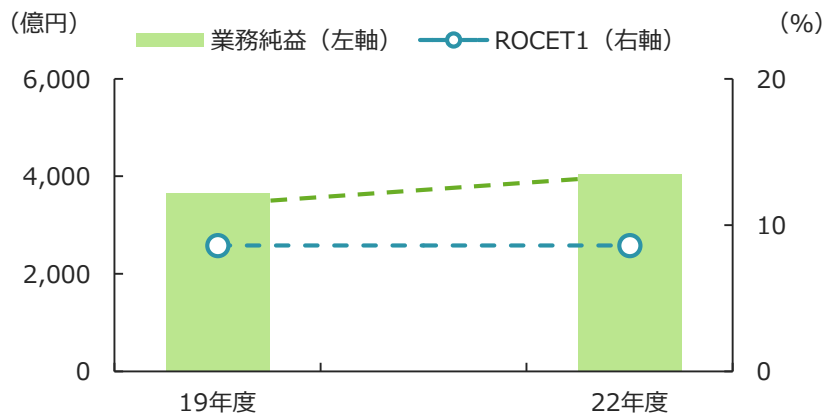
目指す姿

変化を続けるお客さまの「高度な経営課題」を解決し、お客さまとともに持続的な成長を目指す「真の」ソリューションプロバイダー

Transformation & Growth

社会トレンドを先取りした新たなビジネス機会創出	成長事業領域におけるグループベースのエッジ強化

業務純益／ROCET1計画



財務目標

業務純益	ROCET1	リスクアセット
2022年度目標	2022年度目標	3ヵ年増減
4,050億円	9%	+1.1兆円
2019年度比 +450億円		前中計期間 ▲0.6兆円

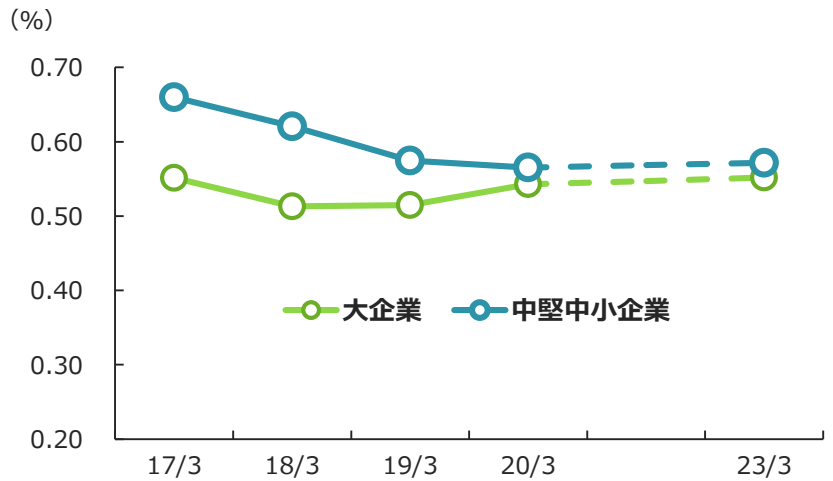
KPI

	22年度	3ヵ年増
ベース収益増減率	—	+3.8%
戦略分野ファイナンス・投資取組額	1.7兆円	累計 4.4兆円
法人向けデジタルソリューション関連提供社数	10,000社	+7,000社
同トランザクションボリューム	13,000件	+11,500件
サステナブルファイナンス	—	累計 1.4兆円
日系M&A件数リーグテーブル（100億円以上）	2位	+2位上昇

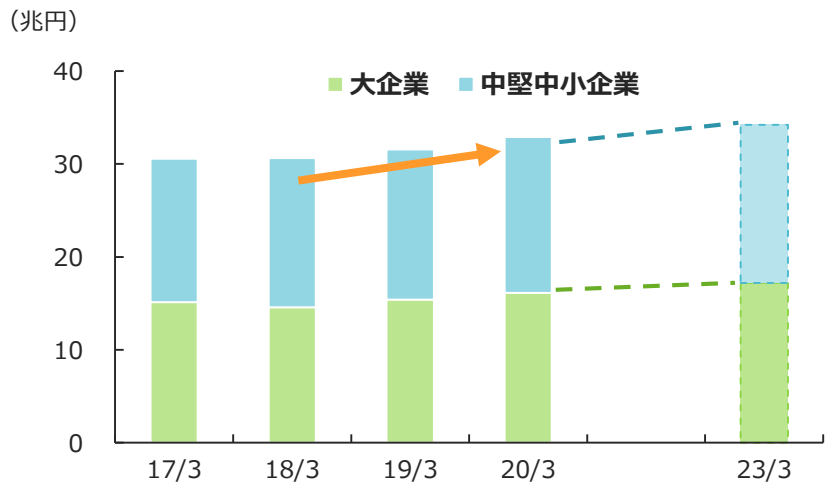
Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

貸出金スプレッド／収益構造の転換

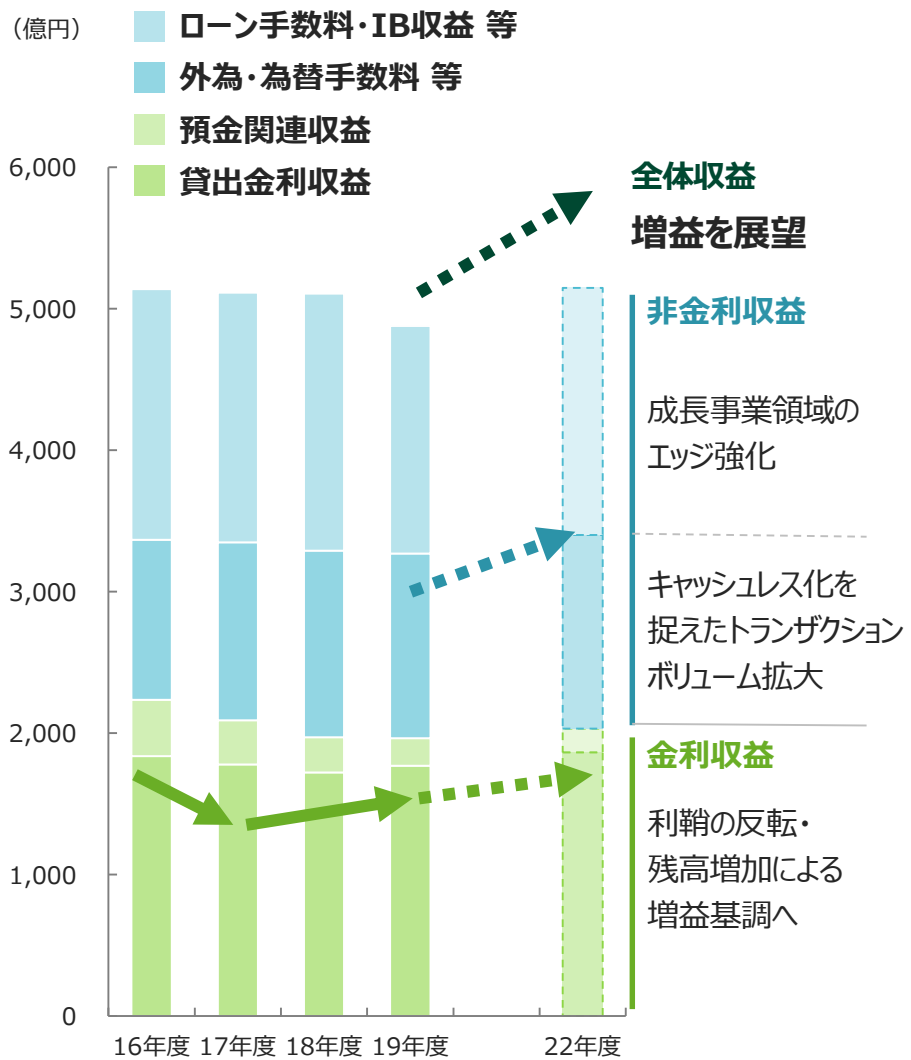
貸出金スプレッド



貸出残高推移



収益構造の転換*1



*1 ホールセール部門（SMBC）

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

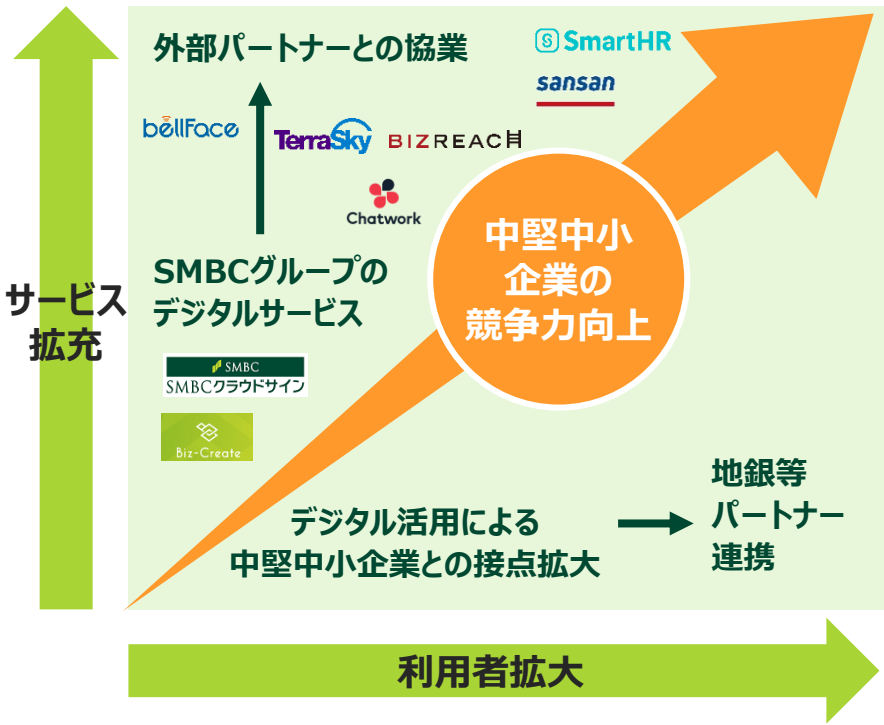
社会トレンドを先取した新たなビジネス機会の創出

デジタル分野におけるチャレンジ

法人向けデジタルプラットフォーム

PlariTown

中堅・中小企業の競争力底上げに貢献すべく、デジタル化を支援するプラットフォームの運営会社を設立



共創ビジネス

TOYOTA Wallet

日常決済の利便性向上・モビリティ社会の基盤となるプラットフォーム

TOYOTA wallet

決済　キャッシュレス

ランドデータバンク

建設現場等のデジタルデータを活用して金融機能を提供するプラットフォーム

LAND DATA BANK

与信　決済

大企業を起点とした中小・小規模企業の商流を押さえる新たなビジネスチャンス

ノウハウを活かし他業種にも横展開

卸売業　不動産業　製造業　運送業　飲食業　・・・

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

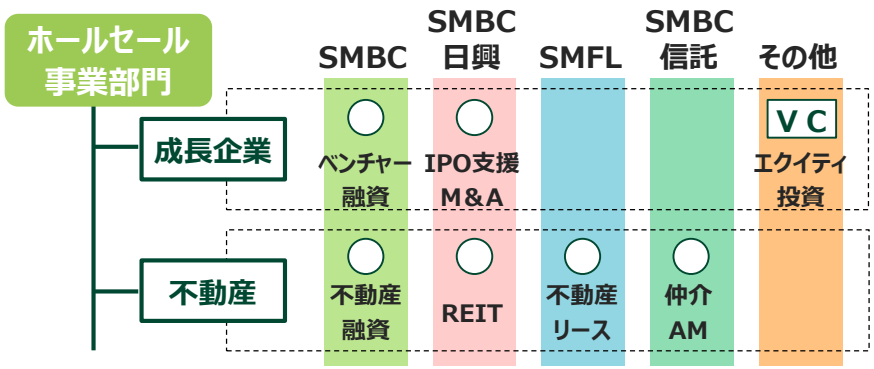
グループベースでのトータルソリューション提供

トータルソリューションの提供態勢整備

成長事業領域における対応力向上に向け、
フロント・ソリューション部隊一体となったソリューションの提供

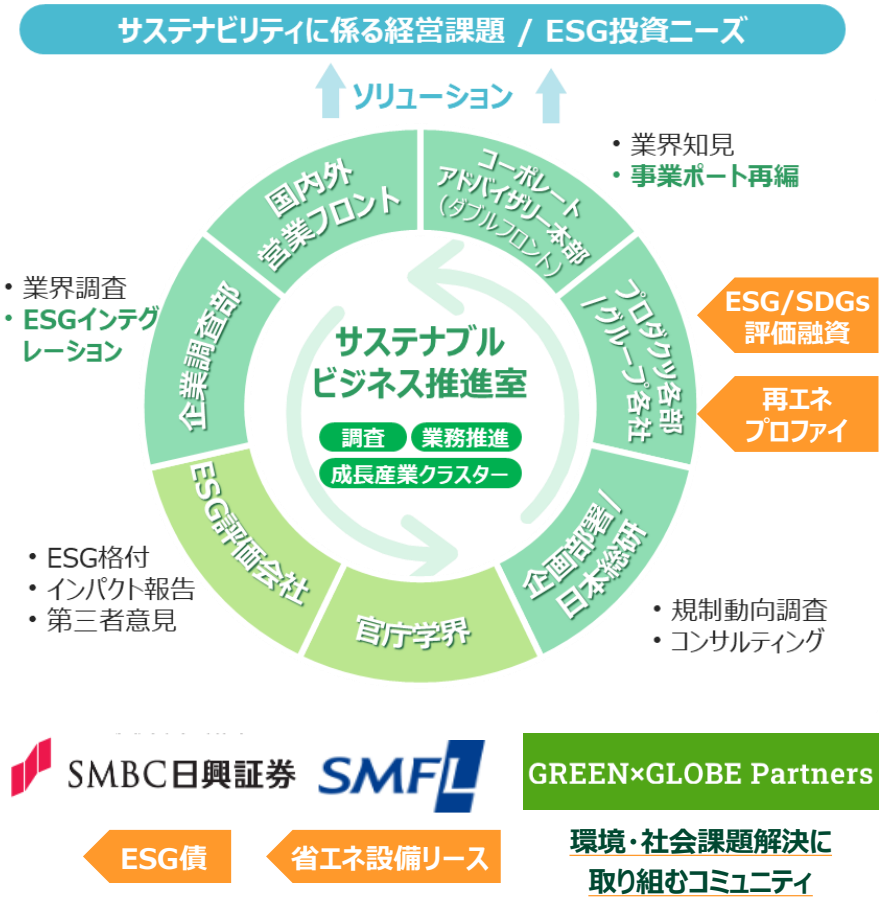
事業部門内運営の高度化

「ビジネスライン」毎の戦略策定・連携により、
グループベースの収益最大化を目指す



サステナブルビジネス

お客さまのサステナビリティに係る経営課題への
ソリューション提供を強化

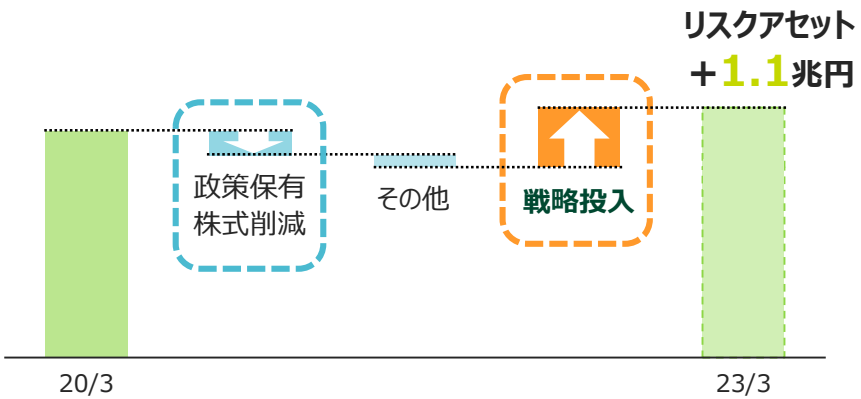


Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

成長事業領域におけるグループベースのエッジ強化

成長事業領域におけるリスクテイク

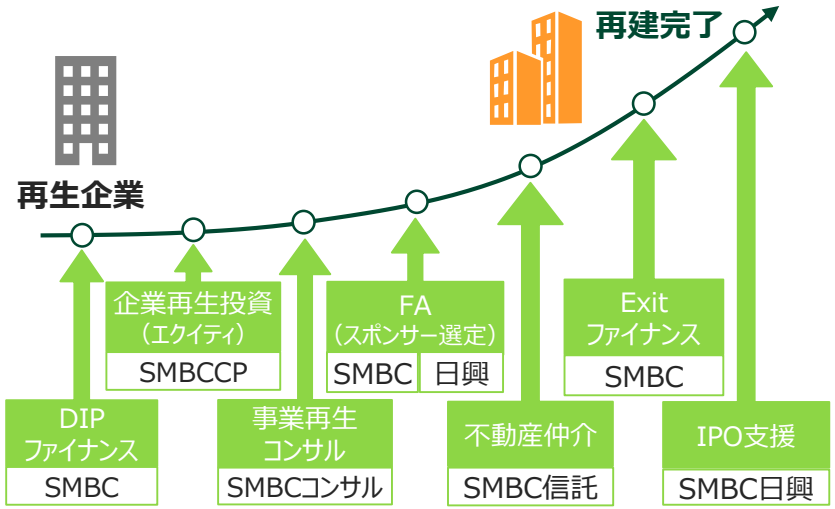
中長期的な持続成長の実現に向け、主要な戦略投入分野に積極的に資源を投入



戦略投入分野

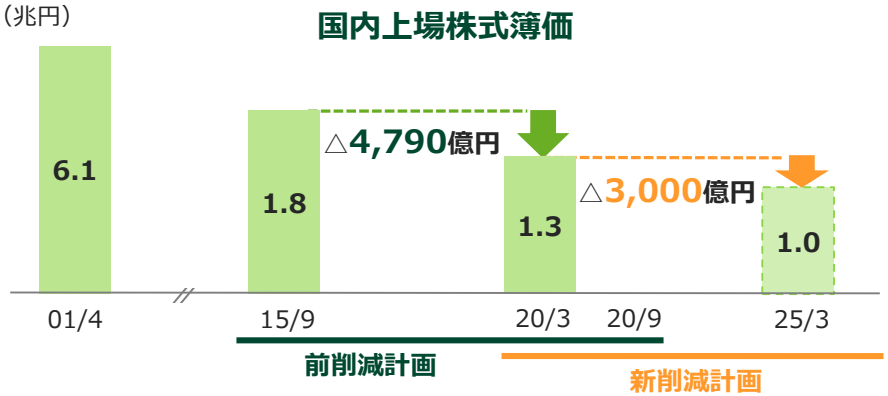
企業再生	業務粗利益*1 ＋500億円～
グローバルM&A ファイナンス	インフラ
PEファンド LBO	投資家ビジネス
成長企業	不動産

企業再生ビジネス



政策保有株式

前削減計画を達成し、新たな削減計画を策定
今後5ヵ年で△3,000億円の追加削減を目指す



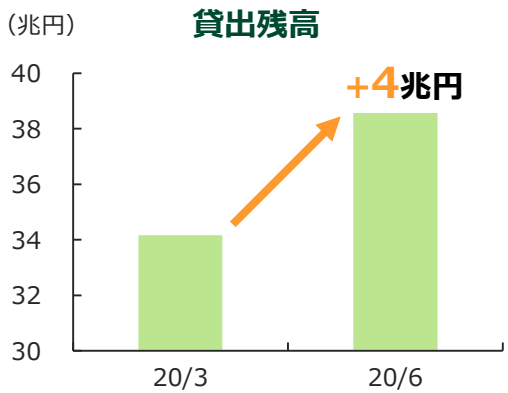
*1 中期経営計画３ヵ年の増益目標

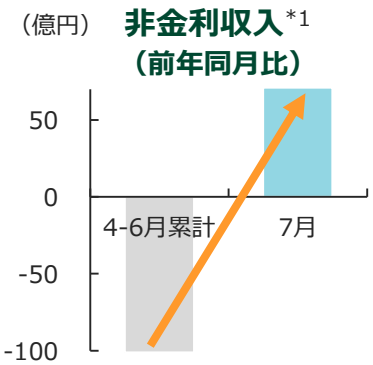
Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

新型コロナウイルス感染症による影響

これまでの業務影響

お客さまの事業継続に資する支援と円滑な資金供給に最大限注力し、与信・決済業務を中心に対応





	19年度	20年度１Q	20年度予想
与信関係費用	▲150	▲350	▲1,800

劣化防止への対応
大口個社に対する個社方針の策定
再生専門部署のノウハウを活用

再生支援・資本性資金ニーズ
行内の再生支援のタスクフォースを設置、
案件の集約・商品開発等、対応を検討

COVID-19の影響を踏まえた今後の対応

企業・社会
デジタルシフト
事業戦略の見直し
社会課題への関心

COVID-19による変化

従業員
働き方の変化
業務プロセスの変化

中計戦略の加速

■ 事業再編ニーズへのグループベースの対応強化

SMBC / 日興 / SMFL → M&A / LBOファイナンス / 事業承継 / 資産流動化 …

■ デジタル化支援を通じた社会貢献

お客さま
導入支援
bellFace / TerraSky / Chatwork / SMBCクラウドサイン

テレワーク導入支援プログラム
導入費用の一部または全部をSMBCが負担（総額10億円）

■ With/Afterコロナを踏まえた営業スタイル変革

テレワーク用端末 +2,500台
お客さまとのWeb面談

*1 ホールセール部門（SMBC）

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

グローバル事業部門

執行役副社長　大島 眞彦

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

中期経営計画の概要

戦略のポイント

中長期的に目指す姿

金融ビジネスを核としたグローバルソリューションプロバイダー

基本方針

Quality	● グローバルガバナンス高度化 ● 徹底的な効率化	● 持続的成長の実現
Trans-formation	● B/Sに過度に依存しないビジネスモデル追求	● 高収益性 ● 高効率性
	ソリューションプロバイダーへの変革 ストック＆フロービジネスの加速	
Growth	● アジア中心の成長領域 ● 新たなビジネスエリア開拓	● 新たな成長エンジン創出

今中計主要施策

Transformation

Growth

1. 「強み」を梃子としたCIBビジネス構築
   ～ソリューションプロバイダーへの変革～
2. 投資家ビジネスの拡充
   ～ストック＆フロービジネスの加速～
3. アジアエッジの確立
4. 新たなビジネスエリアの開拓

財務目標

業務純益	ROCET1	リスクアセット
2022年度目標	2022年度目標	3ヵ年増減
4,300億円	**9**%	**+2.5**兆円
2019年度比		（実態 +3.2兆円）
+700億円		前中計期間
		+5.8兆円

KPI

		22年度	3ヵ年増
CIBビジネス	欧米非日系コーポレート資産効率改善*1	1.9%	+10%
	米証券IG債引受シェア	3.0%（10位相当）	+1.3%
アジアエッジ	MF対象国収益	1,160億円	+15%
	アジアデジタルバンキング預金残高	1,580億円	3.0倍
	海外トランザクションバンキング収益*2	680億円	+15%

*1 資産効率＝粗利益÷（アセット+コミットメントライン）
*2 金利影響調整後

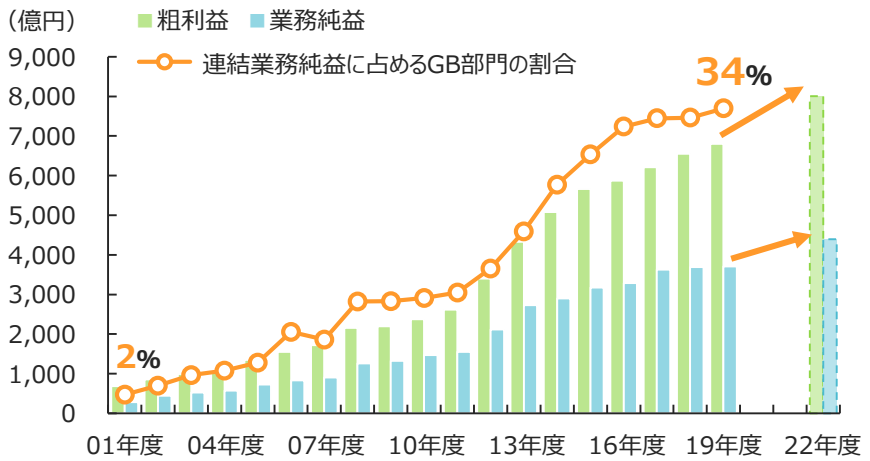
Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

持続的成長に向けた取り組み

- GB部門は引き続き成長ドライバーとして高い期待
- B/Sに過度に依存しないビジネスモデルの推進

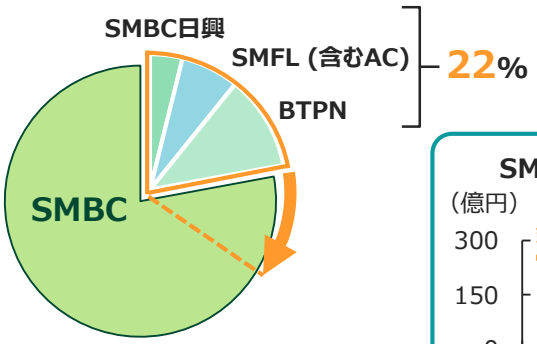
- グループ総合力の強化
- 効率性の追求

GB部門の業績推移*1

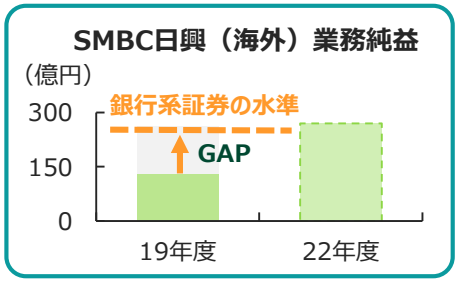


グループ総合力の強化

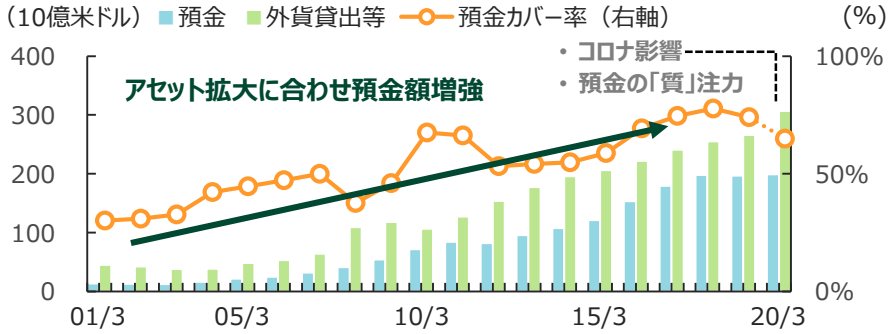
GB部門業務純益構成*2



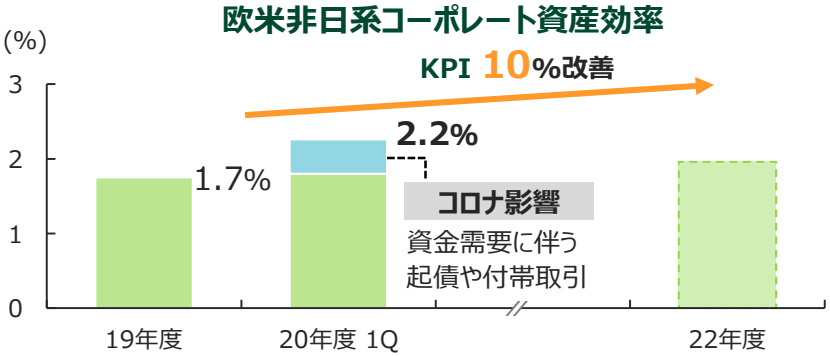
グループ全体での取引複合化により、収益拡大・効率性向上



持続的成長を支える外貨調達



効率性の追求



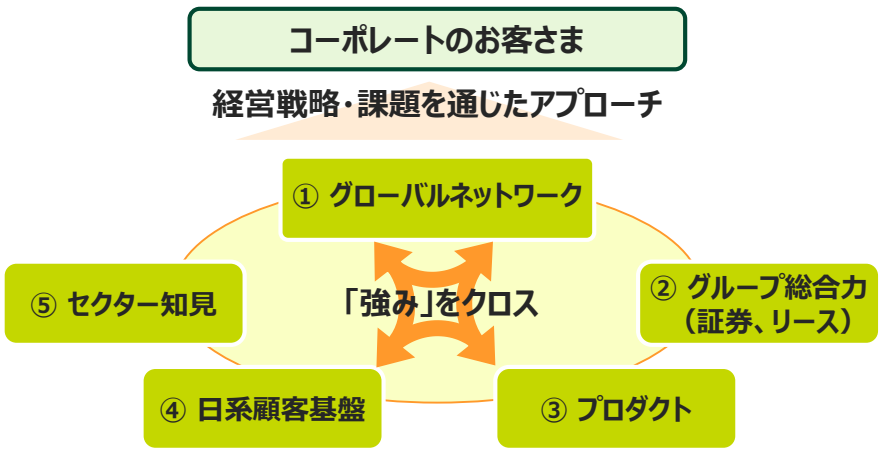
*1 16年度まではSMBC単体と現地法人の合算ベース、17年度以降は連結ベース
*2 19年度、内部管理ベース

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

「強み」を梃子としたCIBビジネス構築

- SMBCグループの「強み」を活用した取引複合化
- 伸び代である海外証券、プロダクトエッジの継続強化

我々が目指すCIBビジネス



取引複合化加速、収益性・効率性追求

事例 日系企業A社の米クロスボーダーM&Aファイナンス

- 銀×証をクロスボーダーで連携し
  ワンストップでのファイナンスを通じたソリューションを提案
- 日系企業A社の資金調達に係るアドバイザー獲得

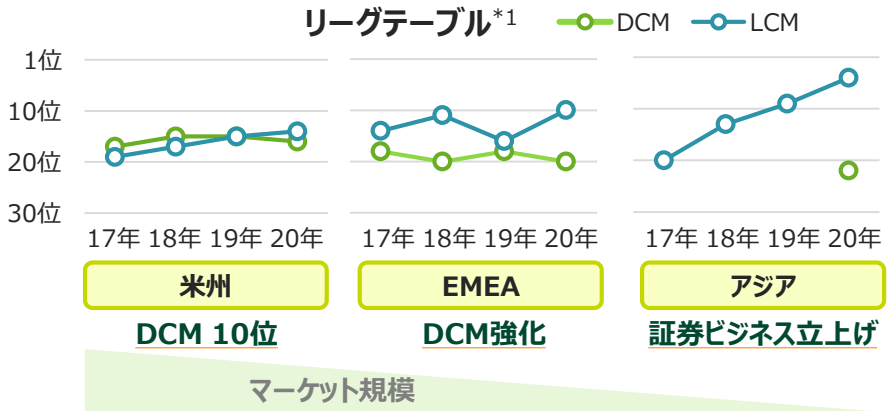
発揮した強み: ② ④ ⑤

事例 新興国プロジェクトファイナンス、環境債アレンジ

- ペルーで太陽光発電システム宛プロジェクトファイナンス組成
  その後、環境債アレンジ

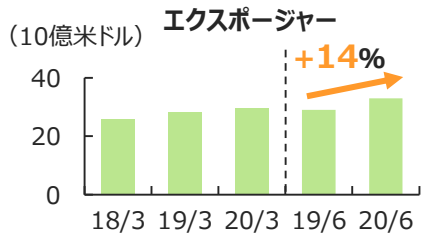
① ② ③

海外証券強化



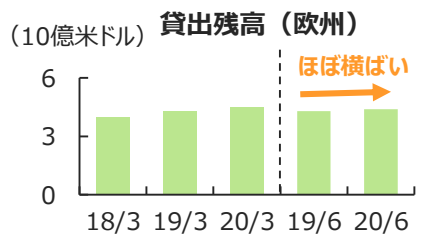
機動的なプロダクト運営

サブスクリプションファイナンス 攻め



- グローバルな投資ニーズに対応
- 取引複合化とO&Dを加速

LBOファイナンス 守り



- 20年度はよりセレクティブに運営
- 売却促進

*1 出所：Refinitiv、Dealogic。DCMはIG債。20年は1-6月

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

投資家ビジネスの拡充、アジアエッジの確立

投資家ビジネスの拡充

投資家起点でビジネス領域拡大

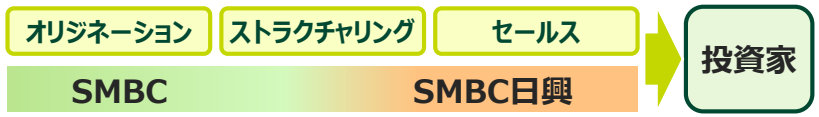
環境認識

- 低金利環境がより拡大
  - ➡ 投資家の高金利／オルタナティブ運用ニーズの高まり
- B/S拡大に過度に依存しない環境

投資家ニーズに応じた案件組成

① オリジネーションからセールスまでの態勢高度化

- 投資家起点で銀証一気通貫の態勢確立



② プロダクト強化

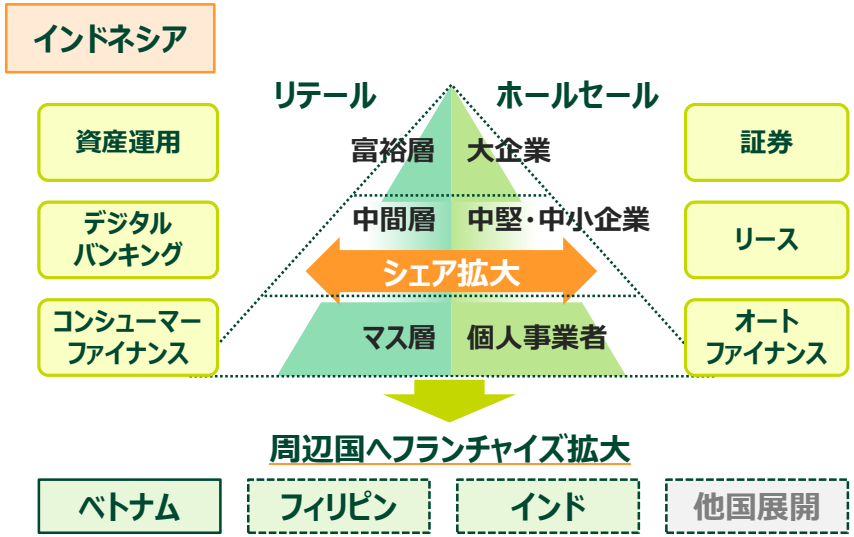
- 既存プロダクト強化 ＋ プロダクトラインナップ拡充（ノンフロー等）

今中計成長イメージ

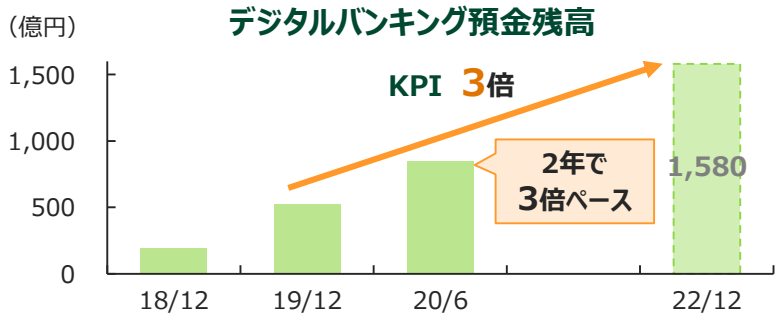
O&D / アセット販売額	ノンフロー取組件数
1.5倍	2.5倍

アジアエッジの確立

インドネシアBTPNを中核とした事業基盤強化



BTPN: デジタルへの取組加速



Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

新たなビジネスエリアの開拓、経営基盤強化

新たなビジネスエリアの開拓

デジタル ～ブロックチェーンを活用した貿易プラットフォーム～

SMBC参画プロジェクト

	L/Cなし取引	L/Cあり取引
グローバル型	MarcoPolo ファイナンスプロダクツ提供	CONTOUR L/C取引
特化型	“グローバルプラットフォーム”の確立を目指す	komgo コモディティ 特化

サステナビリティ

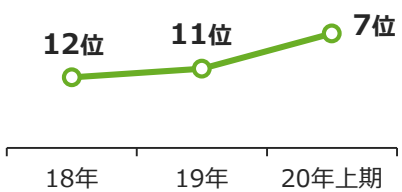
リーグテーブル*1

Sustainability-Linked Loan(SLL)

(百万ドル)	銀行名	取組金額
1	BNP Paribas	2,491
2	Santander	2,084
3	BBVA	1,607
10	SMFG	1,211
13	Mizuho	1,145
16	MUFG	917

Green Loan

(百万ドル)	銀行名	取組金額
1	BNP Paribas	554
2	CaixaBank	378
3	NatWest Markets	315
7	SMFG	187
17	MUFG	98



経営基盤強化

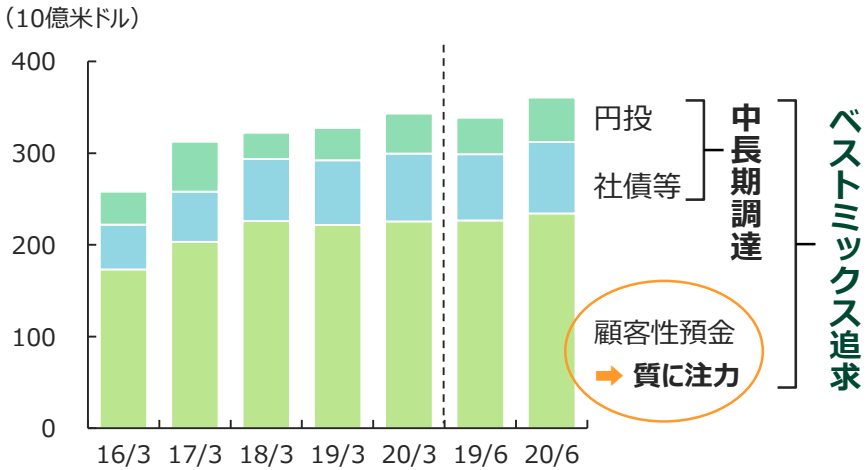
グローバルバンクに相応しい経営基盤の確立

マーケット変調 | 政治・地政学リスク | 当局の要求水準

マーケット変化、海外規制に対しプロアクティブに対応

- ガバナンス高度化
- クレジットリスクへの対応
- 外貨調達ソースの多様化
- 徹底的な効率化によるリソース捻出

安定的な外貨ファンディング



*1 出所： Dealogic、EMEA（20年1-6月）

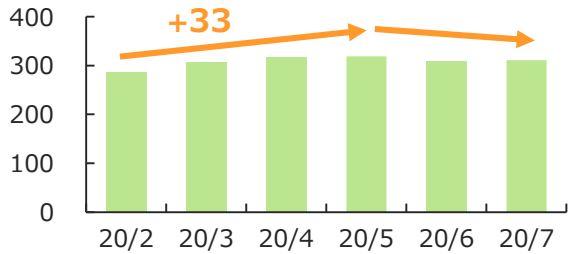
Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

新型コロナウイルス感染症による影響

業務影響

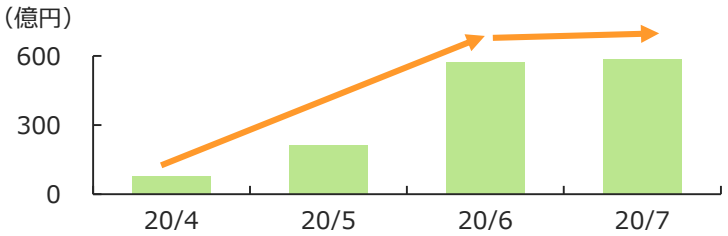
お客さまへの流動性支援

（10億米ドル）外貨貸出等残高増は5月をピークに足許沈静化



貸出
＋
ソリューション
↓
取引複合化

世界的な感染拡大に伴い与信関係費用が増加



- 期初想定した業種等より発生
- ロックダウン影響受けた業種を中心に引当

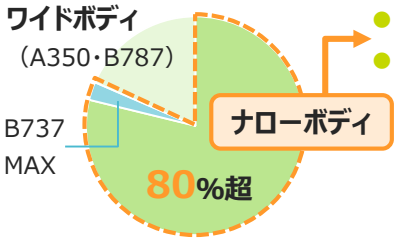
プロアクティブな与信劣化対応

問題債権の対応チーム組成 → ストレス分析による早期劣化把握
方針策定、各種交渉
早期債権売却含めたアクション展開、注力

航空機ビジネス

航空機リース / SMBCAC

■ 危機時に強みを発揮する資産構成



- 価格ボラティリティが低い
- リカバリー先行の国内線はナローボディ中心

	航空機資産*1	平均機齢
19年度	130億米ドル	4.2年

■ 経験豊富な経営陣

経営陣5名の経験
各々約30年
→ 業界トップクラス
クレジット把握力・ワークアウト力

■ 十分な資金調達・流動性の確保

S&P格付 A-（同業トップ）
未引出借入枠 50億米ドル
→ 優良顧客宛の
Sale & Leaseback等に注力

航空機ファイナンス

■ クレジット重視の取組を継続

- 優良エアライン宛貸出が主軸、リース会社宛貸出は原則行わず
- フルペイアウト前提の運営により、残価リスク回避

*1 PDP（航空機製造前払金）を含む

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

市場事業部門

執行役専務　小池 正道

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

中期経営計画の概要

戦略のポイント

前中計の実績

ポートフォリオ運営	16-19年度 +745億円*1
セールス＆トレーディング	16-19年度 +376億円
外貨調達	安定性とコスト抑制を両立

中計施策骨子

目指す姿 マーケットリスクのプロフェッショナルとして、お客さまとSMBCグループに高い付加価値を提供

ポートフォリオ運営
強みであるダイナミックかつ柔軟なポートフォリオ運営を磨き込み

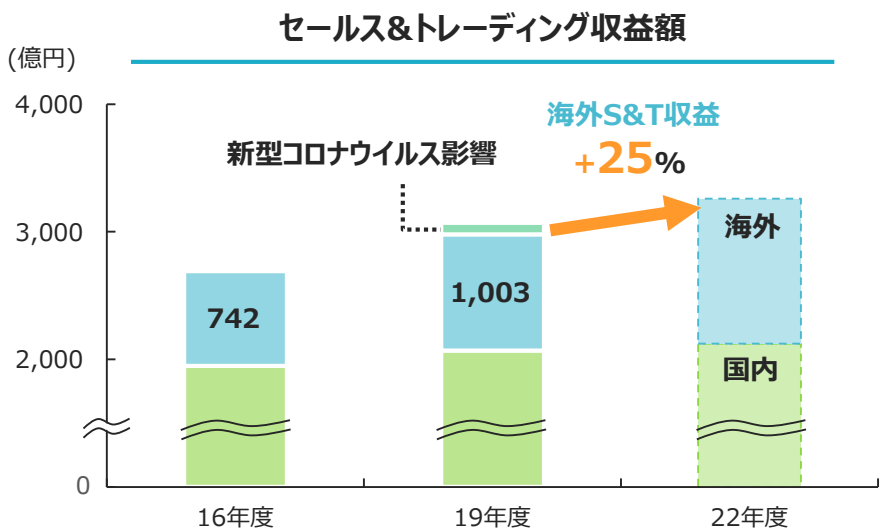
セールス＆トレーディング
顧客のマーケットエクスポージャーに係るソリューションプロバイダーを目指す

外貨調達
円貨/外貨一体のALM運営を通じた頑健なB/S運営を実施

財務目標

業務純益	ROCET1	リスクアセット
2022年度目標	2022年度目標	3ヵ年増減
3,650億円	17%	+1.7兆円
2019年度比 ▲300億円		前中計期間 ▲1.5兆円

KPI



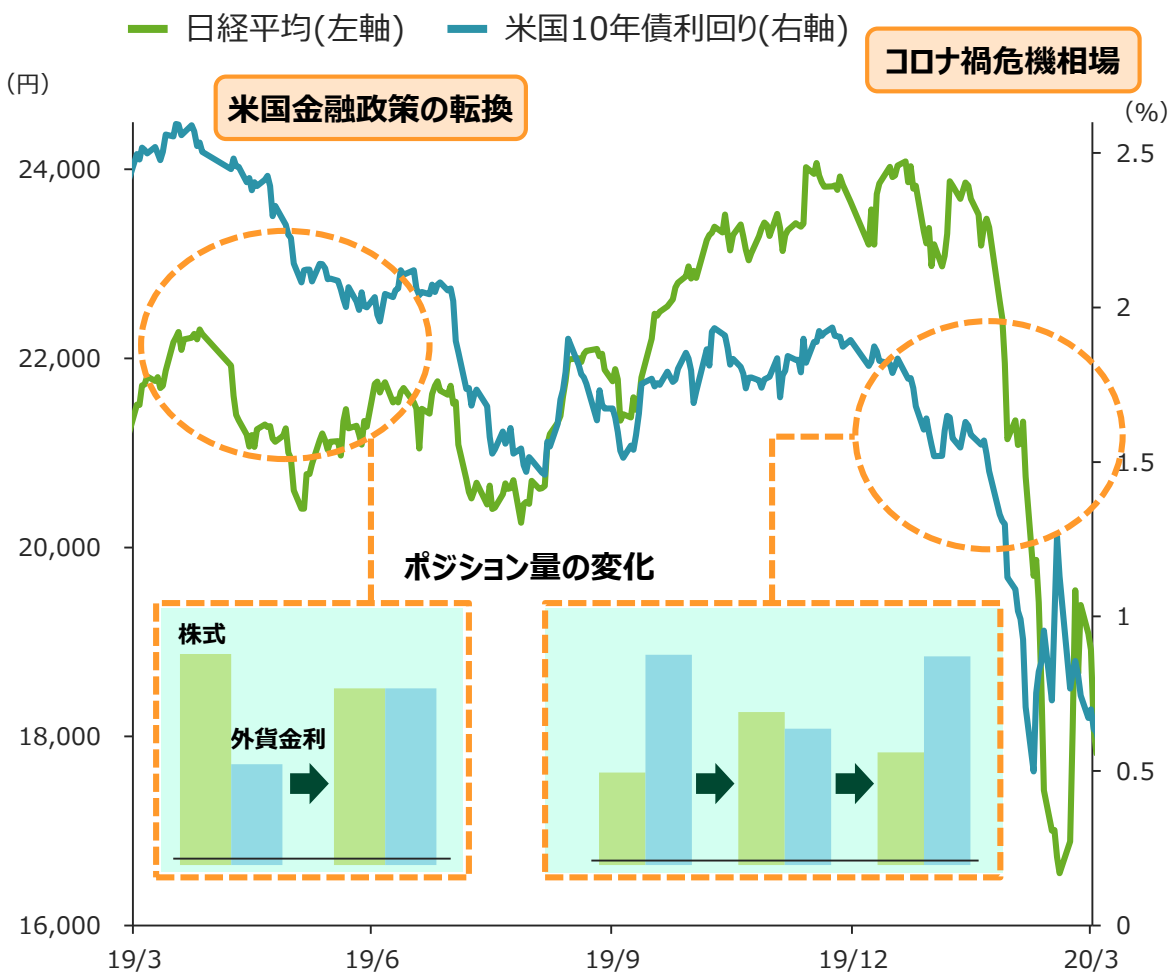
*1 市場事業部門連結業務純益

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

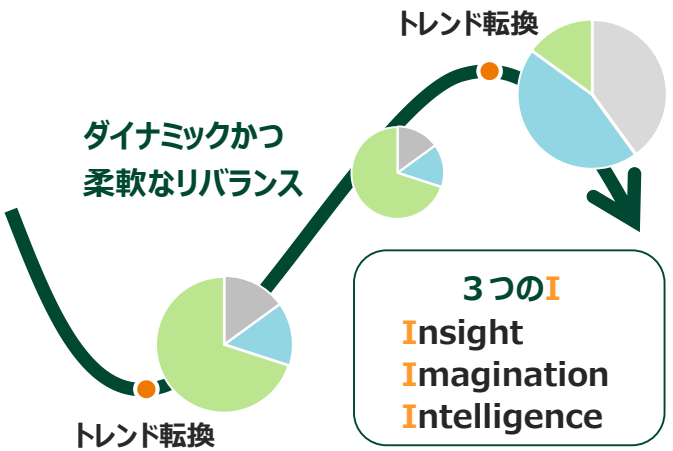
ポートフォリオ運営

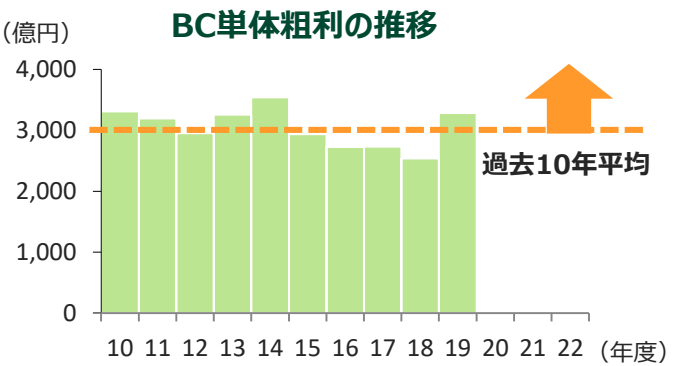
強みであるダイナミックかつ柔軟なポートフォリオ運営を磨き込み

19年度実績（ポジション量*1の推移）



ポートフォリオ運営のポイント





*1 内部管理ベース

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

セールス＆トレーディング

顧客のマーケットエクスポージャーに係るソリューションプロバイダーを目指す

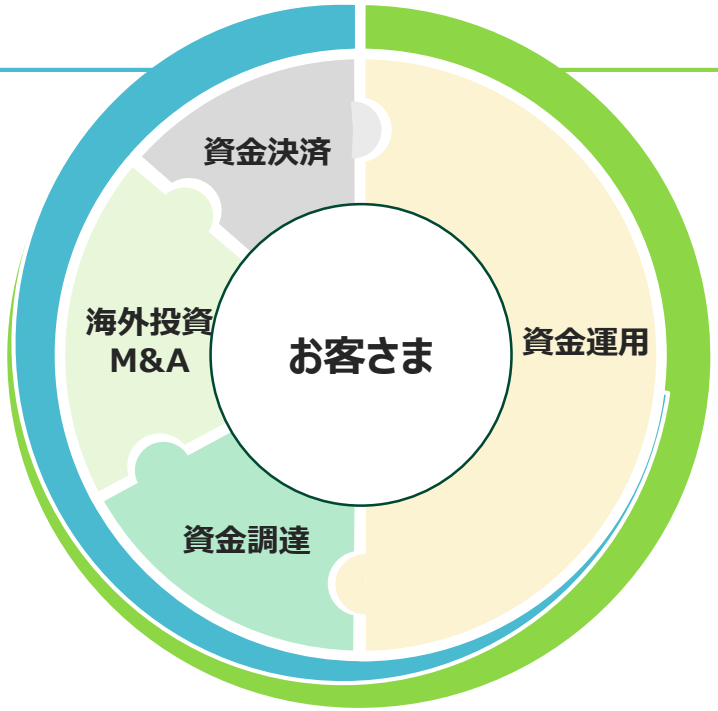
リスクヘッジニーズ

事業法人

- ニーズの多様化・高度化
- マーケットリスクの「見える化」

リスク把握

ヘッジ手法提供



運用ニーズ

投資家

- 超低金利環境下における運用難

リスクアペタイト把握

商品組成・提供

- ワンストップセールス体制の構築
- 競争優位性の創出

SMBCグループ

- 更なるグローバル連携強化
- ノンフローを中心としたプロダクツ拡充

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

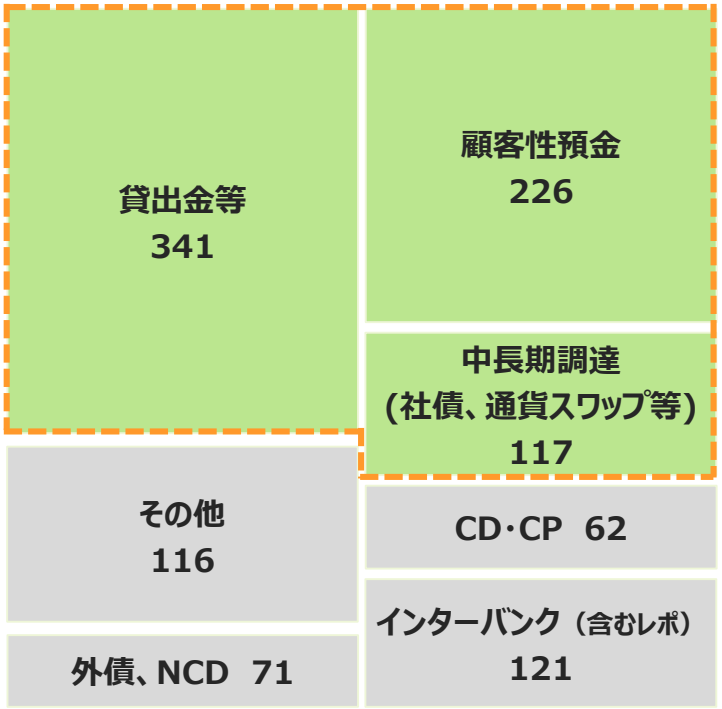
外貨調達

円貨/外貨ALM部署を統合し、従来以上に頑健なバランスシート運営を実施

頑健な外貨ファンディングベースの構築

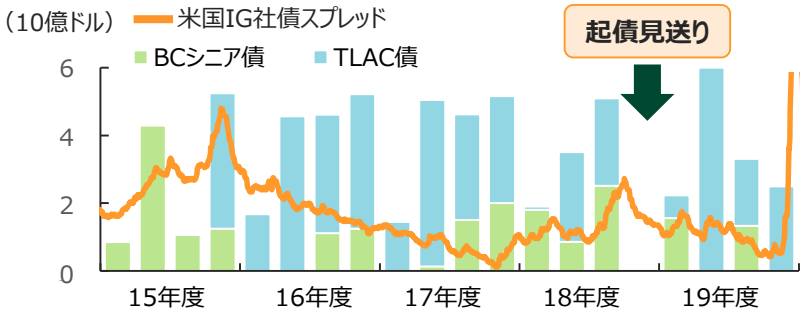
- 安定調達である預金/中長期調達により貸出額を全額カバー
- 調達手段拡充等（カバードボンド、グリーンボンド等）を通じて頑健な外貨ファンディングベースを構築

（10億ドル）　資産・負債　528　20/3末



調達コストの抑制

社債の発行実績



体制強化　グローバルALM運営体制の構築

- 円貨/外貨ALM部署を統合し、ALM運営の専門部署に再編

- 危機時資金繰り体制の再構築
- 資金繰り・担保繰りの効率化
- 環境を見極めた中長期調達戦略

急激な資金需要の高まり
クレジットサイクルの転換
金融緩和の出口戦略

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

CFOセッション

グループCFO　中島　達

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

COVID-19影響　①業務環境

- GDP成長率の見通しを引き下げた一方、株価や原油は期初想定を上回る水準で推移

業務環境

	業績目標前提	20/7時点
20年 GDP成長率 見通し*1	世界 ▲2.7% 日本（年度） ▲3.2%	▲4.0% ▲4.6%
日経平均株価	19,500円	22,500円 程度
原油	30ドル	40ドル 程度

業績の進捗

（億円）	1Q	20年度 目標	進捗率
連結業務純益	2,614	9,700	27%
与信関係費用	▲1,148	▲4,500	26%
親会社株主純利益	861	4,000	22%

*1 日本総研

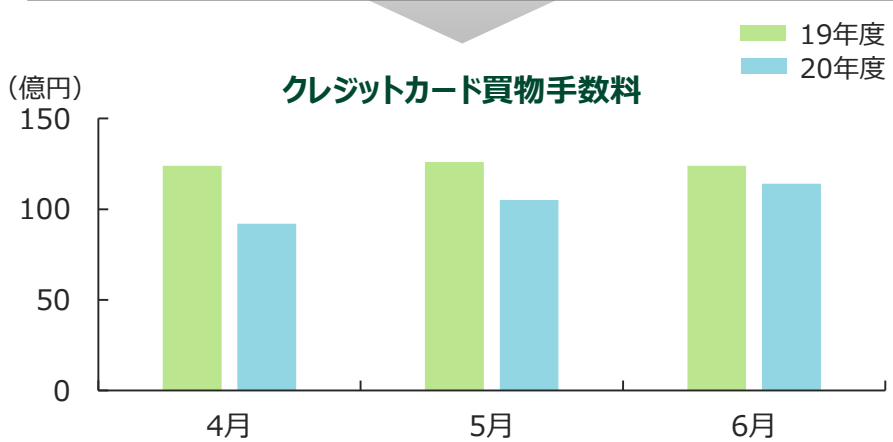
Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

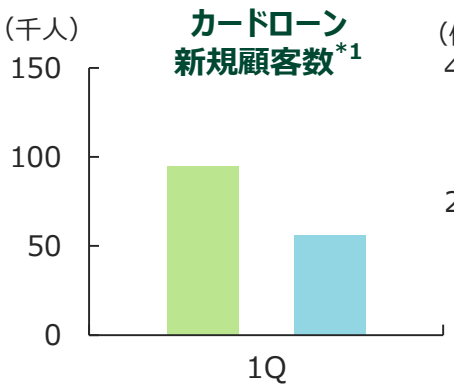
COVID-19影響　②ビジネスへの影響

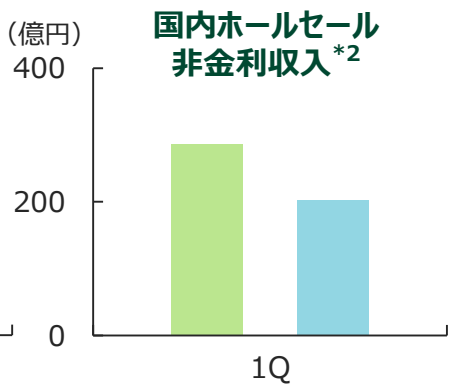
- クレジット買物手数料やカードローン新規顧客数、ホールセールの非金利収入は前年同期比で減少
- 一方、海外証券ビジネスは増収の他、資産運用ビジネスも復調トレンド

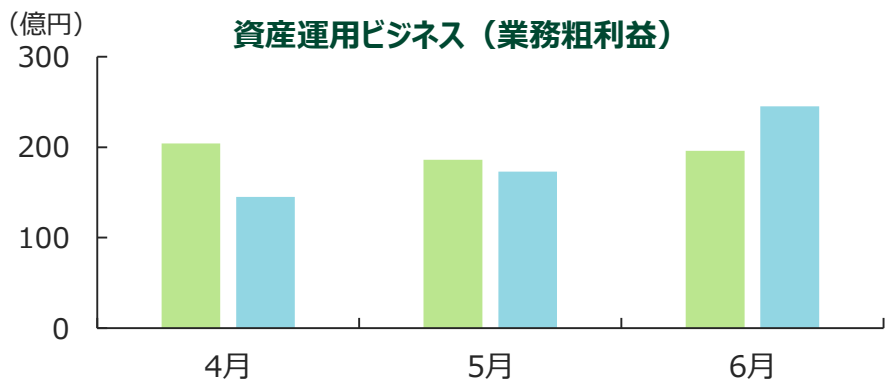
消費・企業活動の停滞

起債ニーズの高まり
株式市場の堅調推移









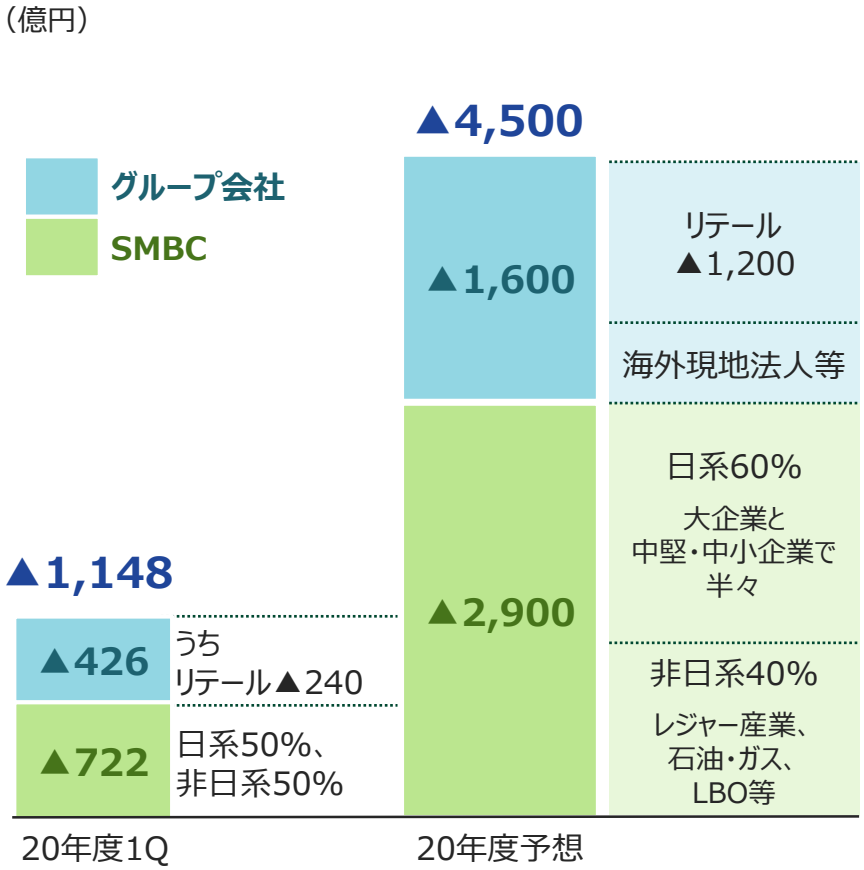
*1　SMBCCF
*2　シンジケーション、ストラクチャードファイナンス、不動産ファイナンス、証券

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

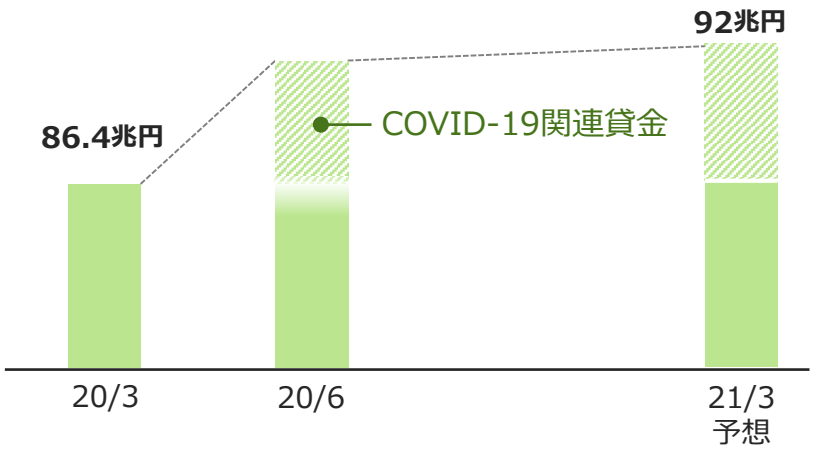
COVID-19影響　③クレジットコスト・リスクアセット

- クレジットコストは年間予想の４分の１程度発生
- 期初想定していたCOVID-19関連貸金の大部分を1Qに実行

クレジットコスト



リスクアセット*1



*1バーゼルⅢ最終化ベース

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

本資料には、当社グループの財政状態および経営成績に関する当社グループおよびグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、保有株式に係るリスク、不良債権残高および与信関係費用の増加、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合弁事業・提携・出資・買収および経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスクなどです。こうしたリスクおよび不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態および経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。

為替レート（月末TTM）

	19/3末	19/6末	20/3末	20/6末
1ドル	111.00円	107.75円	108.81円	107.71円
1ユーロ	124.55円	122.48円	119.52円	121.02円

本資料における計数、表記の定義

SMFG	三井住友フィナンシャルグループ（持株会社）
SMBC	三井住友銀行
SMBC信託	SMBC信託銀行
SMFL	三井住友ファイナンス＆リース
SMBC日興	SMBC日興証券
SMCC	三井住友カード
SMBCCF	SMBCコンシューマーファイナンス
三井住友DS	三井住友DSアセットマネジメント
SMBCAC	SMBC Aviation Capital

連結	三井住友フィナンシャルグループ連結
BC単体	三井住友銀行単体
経費（BC単体）	臨時処理分を除く
業務純益	一般貸倒引当金繰入前
親会社株主純利益	親会社株主に帰属する当期純利益

中期経営計画の財務目標	• 22年度計画および20-22年度増減は20年度基準での内部管理ベース • 増減は金利・為替影響等調整後

Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.